

問 公共施設等総合管理計画の進捗は

答 令和3年スタートに準備中



佐藤 富夫 議員

市長へ質問  
問 表題の財政負担は、必至。総務省は全国自治体の公共施設について、統廃合・更新・総量削減し経費節減するように要

請した。方針は①安全で強靱なインフラシステムを構築する。②総合的マネジメントでトータルコストの削減をする。③全体の維持管理経費の算出を明らかにする。  
(1)①③の本市の方針は、  
(2)実現の見通しについて。  
(3)令和2年度以降のこの件に関する予算の考え方について。  
(4)国の補助のみならず、



▲インフラ老朽化は必ず来る遺漏の無い計画をすること



一般財源も必要であるが私が提言してきた、市独自の財源確保についての再考察はどうか。

答 (1)①大規模災害対策を的確に施設の長寿命化を進める。

②庁内プロジェクトを設置しトータルコスト削減と平準化を図る。

③その他、施設の総量20%減、新設の考慮・複合化集約化・PPP(官民協力)による民活導入などと合わせ、更新費用の推計に基づき防衛省、社会資本総合整備交付金など国の補助金の最大限活用と公共整備および大規模改修基金などを充たする。

(2)令和2年度が施設の総量ピークとなる。市民の意見を聞きながら縮減目標を達成したい。

(3)令和2年度予算のヒアリング中で、適宜予算の縮減で対処する。

(4)震災の減免中であり都市計画税等は考えてない。

友好姉妹都市・友好都市交流

更別村議会(北海道) 来市

10月7日から9日、友好姉妹都市である更別村より、高木修一議長はじめ議員2名および西海健副村長等が来市し、意見交換等を行いました。8日には、鷹来の森運動公園の防災備蓄倉庫や震災復興伝承館等を視察し、市長および議会との交流を深めました。

豊前市議会(福岡県) 訪問

10月26日、友好都市である豊前市を議長が表敬訪問し、豊前市議会議長はじめ、市長等と意見交換を実施しております。翌27日、豊前市内で開催されたカラス天狗祭りに出席し、議長があいさつを行い、本市から出店の友好都市特設ブースの販売支援をしました。

豊前市内の「うみてらす豊前」では鯉切り実演を、「豊前市獣肉処理加工施設」では、鹿・猪の処理を視察し、豊前市が

大田区議会(東京都) 訪問

11月2日、友好都市である大田区を議長が訪問し、ポートルース平和島で開催された「OTAふれあいフェスタ」の友好都市セレモニーにて議長があいさつしました。大田区議会議員とは、意見交換を実施し、交流を深めることができました。

また、友好都市特設ブースの本市特産品、旬の蒸し牡蠣販売を支援しました。



▲多くの人で賑わったカラス天狗祭り(豊前市)

他議会からの視察来庁

10月 1日	山形県河北町議会厚生文教常任委員会	議員 7名	「コミュニティ・スクールの導入について」
10月 3日	長野県塩尻市議会総務生活委員会	議員 6名	「SDGsの取り組みについて」
10月10日	北海道積丹町議会	議員 6名	「被害状況と復興状況について 等」
11月 5日	東京都羽村市議会公明党(会派)	議員 4名	「SDGsの取り組みについて」
11月 7日	大阪府枚方市議会公明党議員団(会派)	議員 5名	「震災の復興状況について」
1月16日	宮城県栗原市議会広報編集調査特別委員会	議員 9名	「議会広報発行に係る編集方針等について 等」
1月20日	埼玉県行田市議会黎明21、みらい(2会派合同)	議員 6名	「防災・減災対策について」